



ギガビットレイヤ3  
スタッカブルスマートマネージドスイッチ

---

# DGS-1520 シリーズ



# アクセス層からコア層の シームレスなネットワークの集約を実現

ギガビットレイヤ3  
スタックブルスマートマネージドスイッチ  
**DGS-1520シリーズ**



**DGS-1520-28**

標準価格 158,000 円 (税別)



**DGS-1520-52**

標準価格 278,000 円 (税別)



**DGS-1520-28MP PoE**

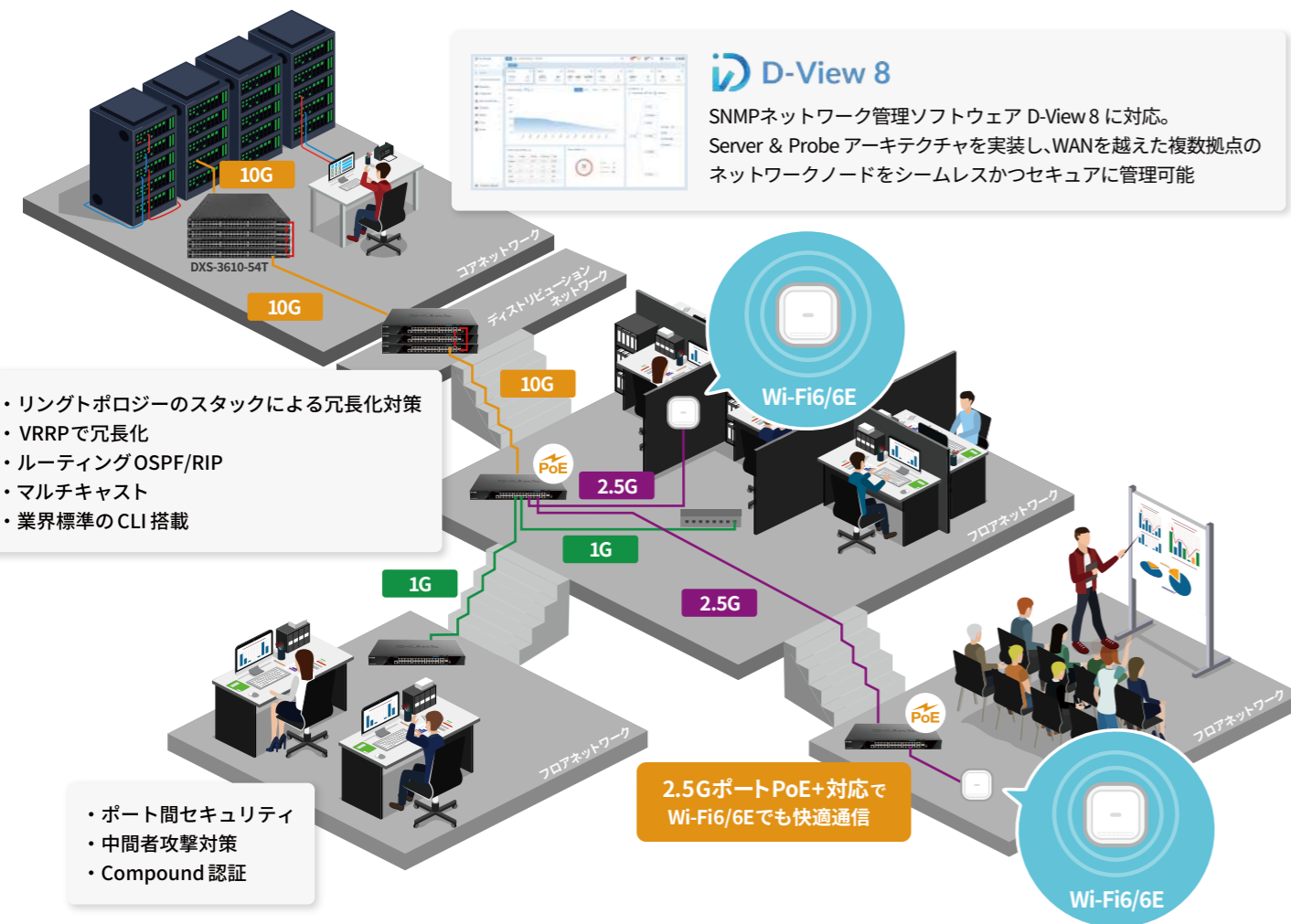
標準価格 268,000 円 (税別)



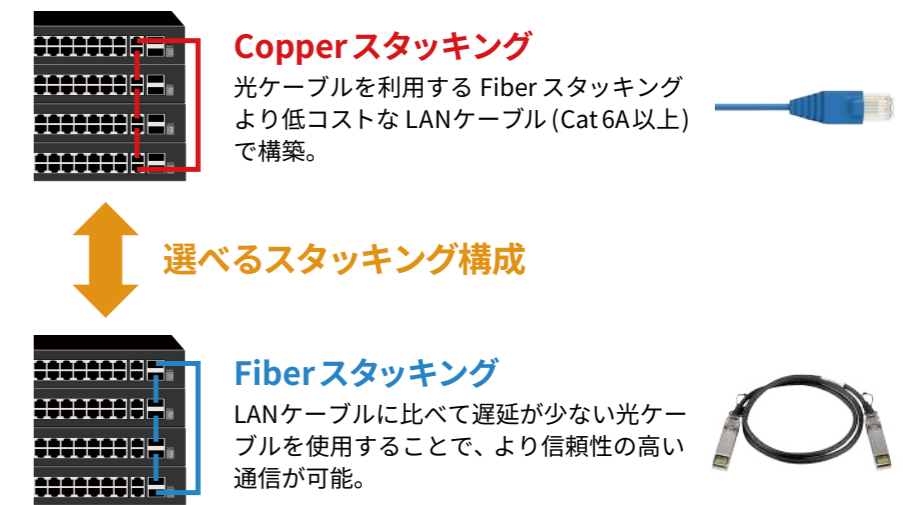
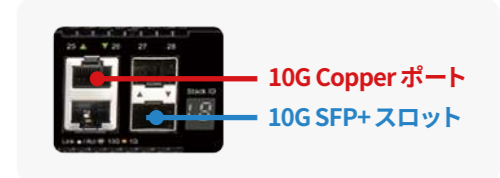
**DGS-1520-52MP PoE**

標準価格 398,000 円 (税別)

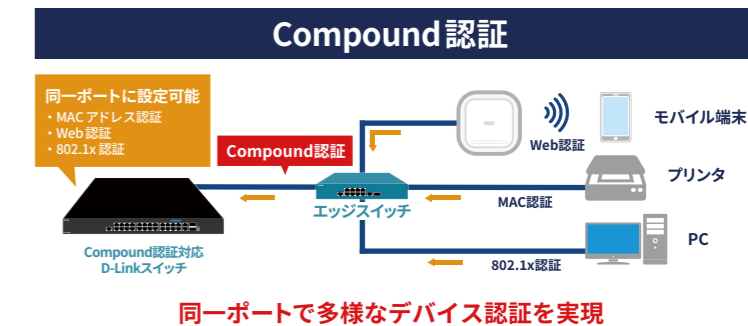
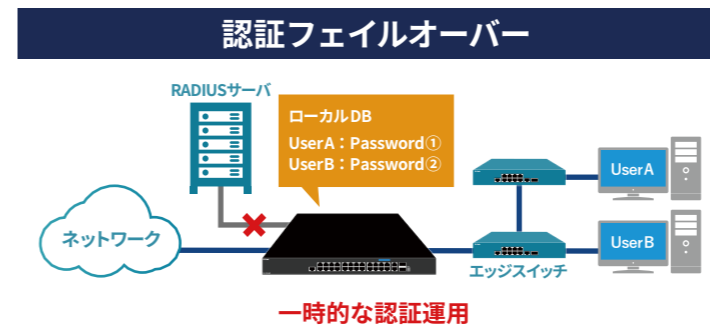
## ディストリビューション～フロアエリアを柔軟にカバー



## 選べるスタッキング構成で 拡張性の高い可用性のあるネットワーク構築



## ネットワークを守る認証セキュリティ機能 認証フェイルオーバー / Compound 認証



上位のコア層とのアップリンク接続と下位のアクセス層のスイッチの集約が求められるディストリビューション・フロアスイッチには、「可用性」と「セキュリティ」を考慮したネットワーク設計が必要です。スイッチに障害が発生した場合でも、別のスイッチでユーザのネットワーク利用を中断させずに安定した通信を継続させる、リングトポロジーによるスタックや VRRP などの冗長化対策。また悪意あるサイバー攻撃などからネットワークの中核を守るための強固な認証・セキュリティ機能をスイッチに施すことは重要です。

認証フェイルオーバー機能は、RADIUSサーバの応答がなくなったことをスイッチが検知して、スイッチのローカル DBを代替の認証サーバに一時的に自動で切り替える機能です。予めローカル DBに登録してあったクライアントを認証してアクセス許可を出すことで、サービスが停止しないように運用ができます。サーバ障害時に一時的な認証 DBとして運用が可能です。

Compound 認証は、同一ポート配下で複数の認証方式を同時に利用することが可能です。ディストリビューションやフロアスイッチでまとめて認証対応が可能になると、設定も管理も非常に簡単になります。いずれかの1つの認証方式をパスすれば、LANにアクセスできる点が Compound 認証の大きなメリットです。



区分	機能名	DGS-1520	区分	機能名	DGS-1520	
スタック	物理スタック	○	ACL	Ingress ACL	○	
	最大スタック台数	8		Egress ACL	○	
L2機能	IEEE 802.1d STP	○		IEEE 802.1p	○	
	IEEE 802.1w RSTP	○		VID	○	
	IEEE 802.1s MSTP	○		MAC アドレス	○	
	ERPS (ITU-T G.8032)	○		IPv4/IPv6 アドレス	○	
	IEEE 802.1ax/IEEE 802.3ad	○		DSCP	○	
	スタティックリンクアグリゲーション	○		TCP/UDP ポート	○	
	マルチシャーシリンクアグリゲーション※2	—		タイムベース ACL	○	
	ポートミラーリング	○		セキュリティ	SSHv2	○ (IPv4/IPv6)
ジャンプフレーム	○ (12KBytes)	SSL			○ (IPv4/IPv6)	
ループバック検知	○	VRF-Lite			—	
Flex Link	—	ポートセキュリティ			3328MAC/デバイス	
L2 マルチキャスト	IGMP スヌーピング v1/v2/v3	○			ストームコントロール	○
	IGMP スヌーピングクエリア	○			トラフィックセグメンテーション	○
	MLD スヌーピング v1/v2	○			DHCP スヌーピング	○ (IPv4/IPv6)
	MLD スヌーピングクエリア	○			DHCP サーバスクリーニング	○
VLAN	IEEE 802.1Q VLAN	○			DHCP クライアントフィルタリング	○
	VLAN グループ数 (スタティック/ダイナミック)	4094/4094	ARP スプーフィング防止		○	
	VLAN ID	1-4094	BPDU アタック防止		○	
	ポートベース VLAN	○	ユーザ認証用 DB		ローカル/RADIUS	
	IEEE 802.1v プロトコルベース VLAN	○	IEEE 802.1X 認証	○		
	MAC ベース VLAN	○	Web 認証	○		
	サブネットベース VLAN	○	MAC 認証	○		
	Voice VLAN	○	Compound 認証	○		
	Q in Q	○	Microsoft NAP 検疫	○		
	ISM VLAN	○	認証バイパス	○		
	Private VLAN	○	トラストホスト	○ (IPv4/IPv6)		
	Super VLAN	○	マネージメント	ユーザ種別	3種類	
L3機能	ARP エントリ数	最大 8K		ケーブル診断	○	
	IP インターフェース数 (IPv4)	16		PD アライブ (PoE モデルのみ)	○	
	Gratuitous ARP	○		IEEE 802.3ah OAM	—	
	プロキシ ARP	○		片方向リンク検知 (DULD)	—	
	IPv6 Neighbor Discovery	○		IEEE 802.1ag CFM	—	
	IPv6 トンネリング	—		DDM	○	
	VRRP	○		NTP クライアント	○ (IPv4/IPv6)	
	スタティックルーティングエントリ (IPv4)	最大 512		WebGUI	○ (IPv4/IPv6)	
	ダイナミックルーティングエントリ (IPv4)	最大 1K		CLI	○	
	L3 フォワーディングエントリ	最大 4K		Telnet サーバ	○ (IPv4/IPv6)	
	デフォルトルート	○ (IPv4/IPv6)		Telnet クライアント	○ (IPv4/IPv6)	
	ポリシーベースルーティング	○		SNMPv1/v2c/v3	○	
RIPv1/v2	○	SNMP over IPv6		○		
RIPng	○	TFTP クライアント		○ (IPv4/IPv6)		
OSPFv2	○	FTP クライアント		—		
OSPFv3	○	SNTP クライアント		○ (IPv4/IPv6)		
BGP4	—	SYSLOG		○ (IPv4/IPv6)		
BGP+	—	RMON	○			
IS-IS	—	LLDP	○			
IP Directed ブロードキャスト	—	LLDP-MED	○			
マルチキャスト	マルチキャストテーブル	256	DHCP サーバ	○ (IPv4/IPv6)		
	IGMPv1/v2/v3	○	sFlow	○ (IPv4/IPv6)		
	MLDv1/v2	○	D-Link Green	リンクステータス	○	
	DVMRPv3	○		ケーブル長	—	
	PIM-DM	○		LED オフ	○	
	PIM-SM	○		ポートシャットダウン	○	
	PIM-SMv6	○		システムスリープ	○	
PIM-SSM	○	EEE		○		
PIM-SDM (Sparse-Dense モード)	○	タイムベース PoE (PoE モデルのみ)	○			
MPLS	LDP	—	※1 設定するモードにより利用可能数が異なります。 ※2 MLAG は製品により使用時の制限事項がありますので、ご注意ください。			
	VPWS	—				
	VPLS	—				
	MPLS L3 VPN	—				
QoS	キュー / ポート	8レベル				
	キュー制御	Strict/WRR/Strict+WRR/WDRR/RR				
	IEEE 802.1p	○				
	DSCP	○				
	IPv6 トラフィッククラス	○				
	IPv6 フローラベル	○				
	帯域制御	○				
輻輳制御	○					



DGS-1520シリーズページ

## ディーリンクジャパン株式会社

<https://www.dlink-jp.com/>

東京本社 〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-7-18 SOWA五反田ビル2F  
 関西オフィス 〒541-0051 大阪府大阪市中央区備後町 2-4-14 ビカソ備後町ビル7F  
 九州オフィス 〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町 2-8 リアン祇園ビル3F

お問い合わせ <https://www.dlink-jp.com/contact/>